

## 静岡県漁業協同組合連合会

1137静岡市葵区追手町9-18

17.4.1 ☎ 054-254-6011

編集・発行 = 指導部漁政課

### 1. 静岡県協同組合間提携シンポジウム開催

県協同組合間提携推進協議会では、去る3月28日静岡市において『環境問題(地球温暖化)と協同組合の事業を考える』をテーマに、第13回静岡県協同組合間提携シンポジウムを開催しました。シンポジウムは、同推進協議会山田会長(県農業中央会会長)の挨拶に続き、県農業水産部組合金融室山本室長より祝辞が述べられました。

引き続き、「地球温暖化と農業・林業の未来」、「地球温暖化と漁業の未来」、「地球温暖化防止への静岡県のとりくみについて」と題して、(独)農業環境技術研究所地球環境部気象研究グループ長野内勇氏、(独)水産総合研究センター日本海区水産研究所日本海海洋環境部長飯泉仁氏、及び県地球環境室長安藤亮司氏より夫々地球温暖化を基調として講演が行なわれました。午後は、「地球温暖化と私たちにできること」をテーマに安藤氏の進行で座談会が行なわれました。

座談会では、JA経済連営農支援室中村技術参与、吉田町漁協久米組合長、天竜市森林組合太田組合員、コープしずおか山口理事が各組織を代表して、環境問題や温暖化防止への取り組みについて、夫々の立場から発言され、久米組合長からは、台風や大雨ごとに発生する流草木被害の対応や、磯焼け問題について発言されました。

### 2. 東伊豆海岸でLPGタンカー座礁

去る3月29日未明に高砂海運産業(愛媛県北条市)のLPGタンカー「たかさご2」(999ト)が、東伊豆町大川の海岸で座礁事故を起しました。

下田海上保安部の調べでは、同船は29日午前2時ごろ、自動操船中に当直航海士が居眠りをしていたことなどから、東伊豆町大川の岩場に座礁したことが判明しました。船体は、右舷船底部に約1平方メートルの破口が確認されるなど数箇所に損傷が認められ、浸水は船首、両舷のバラスタタンク、LPGタンクのある船体中央部の区画などに及んでいます。

また、同船は危険物のLPGを積載し、自力航行が不可能となっていることから、座礁が長引けば燃料の重油が漏れて海洋汚染も心配され、同船の離礁方法について30日海上保安部からの現状説明を受けるとともに、関係者(船主(高砂海運産業)、サルベージ会社、消防、警察、東伊豆町、伊東市・稲取漁協、旅館業者など)が集まり会議を行いました。

漁業被害は伊東市赤沢地先の定置網が破損しているほか、東伊豆町大川の磯根を破損しているため、テングサ漁に影響が出ることが懸念され、県水産試験場伊豆分場では磯根の被害状況を調査しています。

同船は、プロパンガス700トを積み、横浜市の根岸港を28日午後9時50分ごろ出港し、清水港へ向かう途中で、事故当時は北西の風約1メートル、うねり南東2~3メートルで、風、波とも激しくはない状況での事故でした。

### 3. 海技従事者国家試験(焼津臨時)18名が合格

本会、焼津漁協、県鯉鮪漁協共催による平成16年度船舶職員養成講習会が去る3月4日

閉講し、引き続き8日~12日の5日間、焼津漁協において執行された海技従事者国家試験(焼津臨時)に受講生22名が挑みました。

その結果、3級海技士5名(航海1・内燃機関4)、4級海技士8名(航海4・内燃機関4名)、5級海技士5名(航海3・内燃機関2)が筆記・口述試験に合格し、引き続き実施された免許講習終了後、中部国土交通省運輸局より免状が交付されました。

### 4. コイヘルペスウイルス病(KHV病)のまん延防止措置強化

県では、学識経験者や漁業者らで組織する内水面漁場管理委員会が昨年6月に発令した指示内容を見直し、これまで禁止事項だった知事指定水域からの生きたコイの持ち出しに加え、同水域でのコイの放流を禁止事項に盛り込み、4月1日より適用します。

コイの持ち出し及び放流の禁止水域は、指定された富士川水系富士川本流、天竜川水系天竜川本流、狩野川水系狩野川本流及び支流、細江町気賀18-4地先の落合橋上流端から上流の都田川水系都田川本流及び支流の4カ所です。また、知事指定水域以外での放流についても条件を厳格化し、水域でコイを放流する際は、放流前1カ月以内に実施したPCR検査で陰性が確認され、かつKHVが発生した水域や養殖場のコイでないことが条件として加えられました。

県内は一昨年11月に初めてコイヘルペスウイルス病が発生して以来3月1日現在、全国では997件、県内では浜松市の釣り堀などで9件が確認され、被害件数は他県に比べて少ないものの、万全を期すため強化に踏み切りました。

### 5. 本会人事異動 4月1日付で発令

本会では、4月1日付で職員の人事異動を発令しました。(カッコ内は旧役職)

参事 大村久男(参事兼購買部長) 購買部長兼資材課長 安藤徳一郎(購買部次長兼資材課長) 焼津事業所長代理 宮崎直樹(焼津事業所次長) 温水利用研究センター所長 堀内敏明(浜岡温水利用研究センター所長代理) 温水利用研究センター技術顧問 平井 亨(浜岡温水利用研究センター所長) 温水利用研究センター沼津分場長心得 稲葉義之(浜岡温水利用研究センター(沼津市駐在)研究主幹) 清水給油所 戸塚 求(焼津事業所次長) 資材課主任 岩ヶ谷寿保(漁政課主任) 漁政課主任 上嶋永昭(石油課主任) 沼津港湾事務所販売担当主任 村松 豊(資材課資材担当主任) 温水利用研究センター沼津分場 金子達朗(沼津事業所) 焼津事業所 清水美守(沼津港湾事務所) 石油課兼資材課兼販売部事務取扱 成瀧洋子(総務課)

新規採用者：温水利用研究センター 大井英治、同 池田正史、同沼津分場 石原進介、総務部経理課 桐林義彦、焼津事業所販売担当 扇山翔太、総務部総務課 松本有未、同 山梨木の実、沼津事業所販売担当 寺尾明訓、焼津事業所石油担当 大石義将  
退職者(3月31日付)：濱田(中野)聡子(石油課兼資材課兼販売部事務取扱)

### 6. 諸会議日程(4月5日(火)~4月18日(月)) - 既報分省略 -

4月13日(水) 県漁連・県信漁連 = 大漁祈願祭 (三島大社)

4月14日(木) 共水連県事務所 = 共済規程の変更に係る説明会 (県水産会館)

4月15日(金) " = 損害保険募集人資格研修会 ( " )

" 県漁業振興基金 = 監査会 ( " )